

第96回 秋季大田区少年ソフトボール大会要綱

主催	大田区ソフトボール連盟
後援	大田区
日程	平成29年10月22日、11月12・19・26日 予備日12月3・10・17日
会場 開会式	平和島公園内少年グラウンド（京浜急行平和島駅下車徒歩15分） 10月22日（日）午前9時00分開会 本部テント前 事前に参加承諾書を提出すること。 不参加は棄権とみなします。但し学校行事で事前に調整されている場合を除く。 チーム名プラカード（60×30cm）を掲示すること。 前回優勝チームは優勝旗、優勝カップを返却すること。
参加費用	1チーム 11,000円（含傷害保険料）
競技規則	2017年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールならびに大田区ソフトボール連盟特別ルールの併用とする。
試合予定	第1試合 09:00～10:10 第3試合 12:00～13:10 第2試合 10:20～11:30 第4試合 13:20～14:30 （但し開会式当日は1時間づつ遅れます）
試合方法	7回戦トーナメント方式 試合時間70分以内とする。 但し65分を過ぎて新しいイニングに入らない。 3回15点、4回10点、5回以降で7点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。 5回終了以降で試合続行不可能なときは審判の判断によりコールドゲームとする。 試合時間終了時点で同点の場合には、本部の決定するところによる。
試合手続	出場チームは試合開始60分前までに本部から指定の打順表を受け取り、30分前までに本部にて確認印を受けること。ダブルヘッダーのときも同じ手続きをとる。 30分前に来場しない場合は棄権とみなす。また試合予定時刻前でも前試合が終了している場合早めに行うこともある。
チーム編成	登録は、選手25名以内、監督、コーチ、スコアラーとする。 ユニフォームナンバーは1～99とし、監督は30、コーチは31・32、主将は10 一度登録した選手名簿は、開会式の当日に限り変更が認められる。 ※監督は同じクラスの監督を兼任することは出来ない。 参加資格は大田区在住または在学の1年生以上の小学生で次の通り編成する。 ☆黒獅子クラス：男子6年生以下（同じチームの白鷺クラスとの二重登録を認める） ☆白鷺クラス：男子5年生以下。 ☆紅ばらクラス：女子6年生以下（同じチームの白ばらクラスとの二重登録を認める） ☆白ばらクラス：女子5年生以下。 ※男子チームには守備位置を限定せず女子選手を登録することができ、その場合のユニフォームは男子と同じでなくてもよい。尚女子クラスとの二重登録は認められない。

表彰	<p>団体表彰 優勝・準優勝・第三位(三位の表彰は参加チーム数12チーム以上より行う) 参加チーム数が4チーム以下の場合には第1位のみを表彰する。</p> <p>個人賞(連盟で推薦) 優秀選手賞, 敢闘選手賞(但し参加チーム数6チーム以上とする)</p>
上部大会	<p>上部大会の規定に則り連盟は、直近の大会の結果をもって優勝または上位入賞チームから区代表として望ましいチームを推薦するものとする。選考に際して、公認スポーツ指導者および公認記録員の資格も加味する。また上部大会の日程が重なった場合、区大会の日程を調整することもある。</p>
責任審判制	<p>指名された責任審判員は20分前までに当該試合場のグラウンド主任と打合せを行う。該当される方は、公認審判員の資格を取得することが望ましい。</p>
ベンチ	<p>プログラム順に若い番号のチームが1塁側ベンチに入る。ベンチは登録された者に限る。グラウンドルールにより次打者席での素振りはおこなわない。</p> <p>コーチズボックスは大田区ルールで設置されており、監督またはコーチ・選手が入ることができる。選手が入る場合はヘルメットを着用する。</p>
コーテシランナー	<p>打撃側チームの走者に事故があった場合、審判員の判断にてその走者から最遠の打順の選手(投手を除く)が代走として認められる。</p>
用具等	<p>(A) 試合ボールは本部で用意するナガセケンコー2号、バットは「JSA」マークが付いた金属製1・2号バットとする。3号バットは使用できない。</p> <p>(B) 打者・走者・次打者はヘルメットを着用する。</p> <p>(C) 捕手はスロートガード付きマスク、レガースならびに捕手用ヘルメットを使用する。またボディプロテクターも使用する。</p> <p>(D) ソフトボール用スパイクまたは運動靴を使用する。金属製スパイクの使用は禁止。</p> <p>(E) 服装は同色同意匠のユニフォーム又はトレパンで帽子を着用する。(女子は除く)</p>

その他留意事項

- (1) 代表者会議で決められた事項または報告等についてはチーム関係者全員に徹底させること。
- (2) 選手または関係者(応援者を含む)は球場内外を問わずマナーに充分留意すること。
試合中は特に言動を慎むこと。投手が投球動作に入った時は応援は行わない。
- (3) 練習は付近の安全ならびに行われている試合に影響をしないよう配慮して行うこと。
- (4) 外野フェンスの設置および撤去
当日の第1試合および最終試合のチームは、外野フェンスの設置及び撤去にご協力願います。
- (5) 試合または練習中に怪我があった場合は、本部に届けたくうえで保険会社(0120-985-024)にてスポーツ障害保険の手続きを行う(死亡後遺症300万、入院3000円、通院2000円)また、チーム毎にソフトボール保険に加入することを推奨する(3730-5300 担当草野)
- (6) 公園内の植物には留意することとし、喫煙は指定された場所に限る。
※秋季大会のみキャンプ場A面が使用できる。
- (7) 雨天時、中止の決定は原則として当日の午前6時30分以降に決定する。

連盟ホームページ「大会速報」又は下記まで電話でお問い合わせください。

なお電話による問い合わせは、混雑防止のために監督またはチーム責任者のみが行うこと。

坂本会長	03-3750-8285	大橋少年部長	090-2749-9475
中村理事長	090-3131-3721	(公園事務所への問い合わせは禁止)	
鈴木事務局長	090-8804-7230		